仙台市地域防災リーダー

SBL通信

第14号

Sendaishi chiiki Bousai Leader

2023 年 9 月 発行 仙台市危機管理局減災推進課

2023 年上半期の災害を振り返る

年も全国で自然災害が発生しています。これまでの被害を振り返り日頃から出来る備えについて考えましょう。 GW中の5月5日、石川県能登地方で最大震度6強の地震が発生し1名が死亡、40名以上が負傷しました。倒壊した**建物から救助された方は高さ50センチ程度のテーブルに潜って身を守った**と言われています。

一方 5 月 11 日の千葉県南部で発生した最大震度 5 強の地震では、発生時刻が早朝だったためベッドから転落した方や、慌てて逃げようとして転倒し負傷した方がいました。緊急地震速報を見聞きしたり大きな揺れを感じたときは「姿勢を低くして頭を守り動かない」「机やテーブルがあれば下に潜る」ことが大切です。

7月には九州地方や秋田県で大雨災害による被害が発生しました。仙台市では広瀬川や名取川などが溢れたときの浸水エリアや土砂災害のおそれがある場所を地図上に記した「仙台防災八ザードマップ」を発行しています。

大雨災害から命を守るためには川の水が溢れたとき 自宅まで水は来るのか、自分は何を見聞きしたら避難 をするのかなどを日頃から正しく理解しておくことが 大変重要です。

◆主な地震災害

| 発生日 | 震源地 | 最大震度 | 死者 | 負傷者 |
|-------|----------|------|----|-----|
| 5月5日 | 石川県能登地方 | 6強 | 1名 | 48名 |
| 5月11日 | 千葉県南部 | 5 強 | なし | 8名 |
| 5月13日 | トカラ列島近海 | 5 弱 | なし | なし |
| 5月22日 | 新島·神津島近海 | 5 弱 | なし | なし |
| 5月26日 | 千葉県東方沖 | 5 弱 | なし | なし |
| 6月11日 | 浦河沖 | 5 弱 | なし | 1名 |

※暫定値

◆主な大雨災害

| 発生日 | 発生地域 | 気象情報等 | 避難情報 | 死者 行方不明者 | 負傷者 |
|---------|------------|-------------------|------------------|-------------|-----|
| 6月 2日から | 四国、近畿、東海地方 | 顕著な大雨に関する 気象情報 | 警戒レベル4 避難指示 | 8名 | 48名 |
| 6月29日から | 九州、中国地方 | 大雨特別警報 | 警戒レベル5 緊急安全確保 | 14名 | 15名 |
| 7月15日から | 東北地方 | 太平川氾濫発生情報 | 警戒レベル5 緊急安全確保 | 1名 | 4名 |

※暫定値

SBL!

新規養成講習により認定された SBL の方々は、自主防災活動の核となり、地域防災力を向上させるため、日々様々な場所で活動しています。

今回は青葉区総合防災訓練(11月18日)の会場となる国見地区で活躍する SBL の活動についてご紹介します。

今年の国見地区は青葉区総合防災訓練の会場となることから、国見地区連合町内会で 企画運営委員会を組織し、「国見の地域力を発揮し過去最高の防災訓練にする」を合言葉 に、毎月打合せ会議を重ねています。

会議の中でひときわ際立っているのが、新規養成講習会やバックアップ講習会で得た知見や経験を活かし、訓練のアイデア出しや効果的な訓練の在り方などを提案する SBL の姿です。

連合町内会の吉澤会長は「これまでは連合町内会長や単位町内会長が主体となり防災訓練の企画立案を行ってきたが、今後はSBLが主体となり訓練が企画運営できるようにしたい。今後もSBLの皆さんの更なる活躍に期待しています。」とコメントしておりました。

防災・減災の知識と地区に根差した活動で醸成されたネットワークを持つ SBL の皆様の力、地域の方々は今日も求めています!



コラム

☆彡SBL全市バックアップ講習会を開催しました☆彡

令和5年6月29日(木)・30(金)に「令和5年度SBL全市バックアップ講習会」を開催し、275名(青葉区82 名、宮城野区 52 名、若林区 18 名、太白区 49 名、泉区 74 名) の方に参加いただきました。今回の講習会では、仙台市 危機対策課の和田防災気象専門官と仙台市減災推進課の早坂防災・減災アドバイザーが講師を務めました。

和田防災気象専門官が担当した「近年の気象災害に備えて」では、①仙台周辺の気象災害、②防災気象情報について、 ③地震・津波関連情報の三項目を学びました。

- 「仙台周辺の気象災害」では、これまで県内を襲った台風や大雨災害時の降水量、河川の水位状況、県内の被災状 況等のほか、過去 40 年間の東北地方における1時間あたりの降水量が30 mm以上の降雨の発生回数が倍増してい ることや、過去90年間における仙台市の年平均気温が2度以上上昇していることなどについて、データに基づき説 明がありました。
- 「防災気象情報について」では、特別警報や記録的短時間大雨情報など、各種防災気象情報の内容や発表された際 の避難行動のほか、WEB上で土砂災害等の発生の危険度を色分けで表示する「キキクル」など、SBLが地域活動 を行う上で必要な情報やその収集方法について理解を深めました。
- 「地震・津波関連情報」では、令和4年12月16日から運用が始まった「北海道・三陸沖後発地震注意情報」に 関する内容や地震・津波関連情報が発表された際の流れについて情報提供を行いました。

早坂防災・減災アドバイザーが担当した「マイ・タイムラインの復習」では、S BLが地域において「マイ・タイムライン」の作成を推進するための取り組みや 大雨災害に備えて「マイ・タイムライン」を事前に作成する必要性について学び ました。受講されたSBLの皆さんの熱心な眼差しがとても印象的でした。



訓練の実施計画書、提出していますか??

皆さんが地域と力を合わせて行っている防火・防災訓練。 訓練をしようとする時は防火防災訓練等実施計画書を管轄 する消防署所に届出するようお願いしています。

届け出様式は各消防署所で配布している他、仙台市 HP からもダウンロードできます。

https://www.city.sendai.jp/yoboshido/download/bunyabetsu/bosa i/jishubosai/bosai.html



「世んだい幾害 VR」 運用開始から 1年

自然災害を VR(ヴァーチャル・リアリティ)ゴーグル により臨場感をもって疑似体験できる「せんだい災害VR」 の運用を開始してから今年の7月で1年になりました。

利用者からは「恐怖を体感できて、備える大切さを学ん だ。」(40代、女性)、「とてもリアリティ感があって良か ったです。」(50代、男性)などの声をいただきました。

「せんだい災害 VR」は仙台市内の各種団体(町内会、 任意団体、事業所等)で概ね10人以上から利用できます。 災害を「自分事」として捉え適切な理解を深める機会と して是非ご利用下さい。

https://www.city.sendai.jp/gensais uishin/sendaisaigaivr.html



● 各区バックアップ講習会のお知らせ 各区の日程は下記のとおりです。

お知らせ

青葉区

9月7日(木) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 青葉区旭ヶ丘市民センター4階ホール

宫城野区

11月28日(火) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 宮城野区役所 6階ホール

若 林 区

11月30日(木) 14:00~16:00

若林区役所 6階ホール

太白区

9月20日(水) 110:00~12:00 214:00~16:00 太白区中央市民センター3階大会議室

9月12日(火) 110:00~12:00 214:00~16:00 泉区役所東庁舎5階大会議室

編集後記

今年は梅雨明け前の大雨により全国各地で大き な被害がありました。梅雨の時期とこれからの台風 の時期には、大雨による被害が多発します。道路の 冠水や建物の浸水もその一例です。側溝や雨水ます の集水口がごみでふさがっていませんか?地域の 一斉清掃日に地域みんなで大雨に備えてみてはい かがでしょうか?

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目 7番 1号 仙台市役所本庁舎 2階 仙台市危機管理局減災推進課 TEL 022-214-3109(直通) FAX 022-214-8096 E メールアドレス: kks000130@city.sendai.jp 掲載してほしい情報や活動などがありましたら、 是非ご連絡ください! 活動報告やご意見・ご相談もお待ちしております!!